NEC Hyper Converged System for VMware vSAN エクスプレス通報サービス 導入手順書

2023年11月 第1.2版 日本電気株式会社

目次

免責事項	2
商標および著作権	2
改版履歴	2
はじめに	3
対象読者と目的	3
1. NEC HCS のエクスプレス通報サービス	4
2. エクスプレス通報サービスの運用に必要な作業	5
用語集	32

免責事項

本書の内容の一部または全部を無断で複写・改変・再配布することを禁じます。

本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。

本書の作成者および作成に関連する部門は、本書の技術的もしくは編集上の誤記・欠落・瑕疵が存在する場合においても、一切の責任を負いません。

本書の作成者および作成に関連する部門は、本書の内容に沿った操作を行って生じた事象(障害・不具合、 およびこれに限らず全ての現象)、ならびに、本書の内容に沿った操作を行ったにもかかわらず記載と異な る動作・結果・障害が生じた場合に関して、一切の責任を負いません。

商標および著作権

VMwareは、米国およびその他の地域におけるVMware, Inc.の登録商標または商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Microsoft Edgeは米国Microsoft Corporationの米国および その他の国における登録商標または商標です。

その他、本書内に記載されている会社名および製品名は、それぞれの所有者の登録商標または商標です。

なお、VMware社の商標に関する詳細は https://www.vmware.com/jp/help/trademarks.html を 参照ください。

本書では、(R)とTMの表記を省略しています。

改版履歴

版	日付	変更内容	
1.0	2022/10	初版作成	
1.1	2023/3	ESMPRO/Server Manager Ver.7に対応	
1.2	2023/11	ESMPRO/Server Manager Ver.7.20に対応	

はじめに

対象読者と目的

NEC Hyper Converged System for VMware vSAN (以下、NEC HCS) 環境に、NEC Hyper Converged System Console(*1) (以下、HCS Console) と ESMPRO/ServerManager(*2) (以下、 ESMPRO/SM) を導入済みのユーザを対象に、エクスプレス通報サービスを利用するための設定方法を 説明します。

- (*1) NEC Hyper Converged System Console v3.0 以降
- (*2) ESMPRO/ServerManager v6またはv7

1. NEC HCS のエクスプレス通報サービス

NEC HCS の通報サービスには、以下の2つの提供形態があり、それぞれの申込みと設定が必要です。

- (1) エクスプレス通報(HW障害) iLOが検出した管理ノード/クラスタノードのHW障害(HDD障害は含みません)を通報します
- (2) エクスプレス通報(HDD障害)

ESXiが検出したvSAN構成のHDD障害をvCenter経由で通報します



エクスプレス通報サービス(MG)とは

ESMPRO/ServerAgent または ESMPRO/ServerAgentService を導入できない装置が故障した場合 に、ESMPRO/SM が検出した故障情報(または予防保守情報)を、電子メール、モデム、HTTPS 経由で 受信センタに通報します。

ESMPRO/SM では、vSAN の HDD 障害アラートを検出することができないため、vCenter Server に通知された HDD 障害アラートを ESMPRO/SM に転送することでエクスプレス通報が可能となります。

本手順書におけるエクスプレス通報サービスの導入条件

- NEC HCS は管理ノードとクラスタノードで構成すること。
- 管理ノード上に構築する 管理 VM に HCS Console v3.0 以降 と ESMPRO/ServerManager v6 また は v7 をインストールすること。
- vCenter Server(vCSA)を管理ノード上に構築し、管理 VM と通信できること。
- 管理ノードとクラスタノードは同じ場所に設置すること。
- 通報手段は HTTPS 通報かメール通報を選択すること。
- 通報ルートは MG 通報を選択すること。
- エクスプレス通報サービス(MG) Ver3.7 以降をインストールすること。

2. エクスプレス通報サービスの運用に必要な作業

NEC HCS でエクスプレス通報サービスの運用を始めるには以下の作業が必要となります。

作業項目	お客様作業	NEC営業作業
(1) 管理ノード/クラスタノードの保守契約締結	0	0
(2) 管理ノード/クラスタノードのエクスプレス通報サービス申し込み	0	0
(3) クラスタノードHDD障害通報の申請	_	0
(4) クラスタノードHDD障害のエクスプレス通報サービス申し込み	_	0
(5) HCS Consoleの設定	∆*1	_
(6) エクスプレス通報サービス(MG)のインストール	∆*2	—
(7) エクスプレス通報サービス(MG)の設定	∆*2	_
(8) ESMPRO/SMの設定	∆*2	—
(9) 開局作業	0	_

△*1:構築サービスを実施している場合は、お客様での作業は不要

△*2:構築サービスでエクスプレス通報サービス設定(オプション項目)実施している場合は、お客様での 作業は不要

事前に作業項目(1)~(4)を実施しておき、(5)以降を実施する際に以下を用意しておく必要があります。

- ・管理ノード、クラスタノードの開局キー
- ・管理 VM 用の開局キー
- •管理 VM 用の受信情報設定ファイル(構築サービスでエクスプレス通報サービス設定を実施した場合 は不要)

※事前準備が出来ていない場合は、用意ができてから作業を実施して下さい。

(1) 管理ノード/クラスタノードの保守契約締結

管理ノード/クラスタノードの保守を手配してそれぞれの機器管理番号を取得します。 保守の手配方法については、弊社営業にご相談ください。

(2) 管理ノード/クラスタノードのエクスプレス通報サービス申し込み

エクスプレス通報サービスの申し込みを行い管理ノード/クラスタノードの開局キーを取得します。 エクスプレス通報サービスの申し込み方法については、以下を参照するか、弊社営業にご相談ください。

http://acc.express.nec.co.jp/notice/man/guide.htm

NEC エクスプレス通報サービス ご利用の手引き

(3) クラスタノードHDD障害通報の申請

弊社営業が申請作業を行いますので、弊社営業にご相談ください 本作業により、管理VM(仮想マシン)の機器管理番号を取得します。

- (4) クラスタノードHDD障害のエクスプレス通報サービス申し込み 弊社営業が作業を行いますので、弊社営業にご相談ください 本作業により、管理VM用の開局キーを取得します。
- (5) HCS Consoleの設定

NEC HCS Consoleを起動/ログインし、アラートビューア連携機能を有効にして、vCenter Serverが検出したアラームを、アラートビューアに表示できるようにします。

- 1. 画面左側のメニューで[設定]をクリックし、[設定]画面に切り替えます。
- 2. 画面上部の[通報設定]タブをクリックすると通報設定画面が表示されますので、[編集]をクリックします。

NEC Hyper Converged System Console						
æ	vCenter Server	ノード設定	ユーザ	ライセンス	通報設定	ノード検索設定
(\$	メール通報		利用しない			
—	アラートビューア連	携	利用しない			
<u>[41]</u>						

 「通報設定」ダイアログが表示されますので、[アラートビューア連携を行う]にチェックを付けた後、 表示された入力欄に vCenter アラームの SNMP レシーバ情報 (ホスト名/IP アドレス、ポート、 SNMP コミュニティ名) を入力して、[適用] をクリックします。画面左側のメニューで[設定]をクリッ クし、[設定]画面に切り替えます。

通報設定	Ē		X
	ール通報を行う		
	ラートビューア連携を行う		
	ホスト名 / IPアドレス	nec-mvm	
	ポート	162	
	SNMPコミュニティ名	public	
		適用 キャンセ	ル

設定項目	説明
アラートビューア 連携を行う	アラートビューア連携機能を利用する場合、チェックボックスをオンにします。
ホスト名/IP アドレ	トラップ送信先サーバ名 (ホスト名、または IP アドレス) を入力します。
ス	NEC HCS Console、ESMPRO/ServerManager をインストールした管理サーバを設定 してください。入力できる文字数は 63 文字以内です。
ポート	トラップ送信の UDP ポート番号を入力します。
	「1~65535」の範囲で設定することができます。既定値は(162)です。
SNMP コミュニ ティ名	SNMP コミュニティ名を入力します。既定値は (public) です。

4. 設定後、ESMPRO/ServerManager の全てのサービスを停止し、その後全てのサービスを起動してください。

サービス停止/開始順序

サービスを停止/開始する場合は、下記の順序に従ってください。

- ESMPRO Ver.7の場合
- ■停止順序
- 1. ESMPRO/SM Web Service
- 2. ESMPRO/SM Task Service
- 3. DianaScope ModemAgent
- 4. ESMPRO/SM Web Container
- 5. ESMPRO/SM Event Manager
- 6. ESMPRO/SM Base AlertListener
- 7. ESMPRO/SM Common Component
- 8. ESM32BridgeService for AlertListener
- 9. ESM32BridgeService for NvAccessor
- 10. Alert Manager Socket(R) Service(*)
- 11. ESMPRO/SM Base Service
- 12. Dmi Event Watcher(*)
- 13. ESM Alert Service
- 14. ESM Command Service
- 15. ESM Remote Map Service
- 16. ESM Base Service
- 17. Alert Manager HTTPS Service(*)
- 18. Alert Manager WMI Service

■開始順序

- 1. Alert Manager WMI Service
- 2. Alert Manager HTTPS Service(*)
- 3. ESM Base Service
- 4. ESM Remote Map Service
- 5. ESM Command Service
- 6. ESM Alert Service
- 7. Dmi Event Watcher(*)

- 8. ESMPRO/SM Base Service
- 9. Alert Manager Socket(R) Service(*)
- 10. ESM32BridgeService for NvAccessor
- 11. ESM32BridgeService for AlertListener
- 12. ESMPRO/SM Common Component
- 13. ESMPRO/SM Base AlertListener
- 14. ESMPRO/SM Event Manager

15. ESMPRO/SM Web Container

- 16. DianaScope ModemAgent
- 17. ESMPRO/SM Task Service
- 18. ESMPRO/SM Web Service
- ESMPRO Ver.6の場合

■停止順序

- 1. DianaScope ModemAgent
- 2. ESMPRO/SM Web Container
- 3. ESMPRO/SM Event Manager
- 4. ESMPRO/SM Base AlertListener
- 5. ESMPRO/SM Common Component
- 6. ESM32BridgeService for AlertListener
- 7. ESM32BridgeService for NvAccessor
- 8. Alert Manager Socket(R) Service(*)
- 9. ESMPRO/SM Base Service
- 10. Dmi Event Watcher(*)
- 11. ESM Alert Service
- 12. ESM Command Service
- 13. ESM Remote Map Service
- 14. ESM Base Service
- 15. Alert Manager HTTPS Service(*)
- 16. Alert Manager WMI Service

■開始順序

- 1. Alert Manager WMI Service
- 2. Alert Manager HTTPS Service(*)
- 3. ESM Base Service
- 4. ESM Remote Map Service
- 5. ESM Command Service
- 6. ESM Alert Service
- 7. Dmi Event Watcher(*)
- 8. ESMPRO/SM Base Service
- 9. Alert Manager Socket(R) Service(*)
- 10. ESM32BridgeService for NvAccessor
- 11. ESM32BridgeService for AlertListener
- 12. ESMPRO/SM Common Component

- 13. ESMPRO/SM Base AlertListener
- 14. ESMPRO/SM Event Manager
- 15. ESMPRO/SM Web Container
- 16. DianaScope ModemAgent
- * 設定により停止しています。 停止している場合は、サービスの停止/開始をする必要はありません。

(6) エクスプレス通報サービス(MG)のインストール

- インターネットにアクセス可能な Windows 端末で以下 Web ページを表示し、 エクスプレス通報サービス(MG)のセットアッププログラム(EXP_MG.zip)をダウンロードします。 <u>https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010102124</u>
- 2. ダウンロードした zip ファイルを管理 VM 上にコピーし、解凍します。
- 3. [¥EXPMG¥setup.exe]ファイルをダブルクリックします。

ファイル ホーム 共有	表示 アプリケーション ツール			
← → ~ ↑ 🔒 > PC	> デスクトップ > work > EXP_MG > EXPMG	>		
ユ カイック マクキュ	名前	更新日時	種類	サイズ
A シイラク アクビス	TOOL	2021/11/05 16:28	ファイル フォルダー	
	Setup.dll	2007/04/28 0:22	アプリケーション拡張	153 KB
♣ 9720-F x	🖹 data1	2020/10/26 14:27	キャビネット ファイル	701 KB
🛗 F#1X7F 🛛 🖈	data1.hdr	2020/10/26 14:27	HDR ファイル	13 KB
📰 ピクチャ 🛛 🖈	🗄 data2	2020/10/26 14:27	キャビネット ファイル	583 KB
work	ISSetup.dll	2007/04/19 8:06	アプリケーション拡張	523 KB
-	layout.bin	2020/10/26 14:27	BIN ファイル	1 KB
PC	Setup	2020/10/26 16:59	アプリケーション	372 KB
💿 DVD ドライブ (D:) HCS_	🗟 setup 😼	2020/10/26 14:27	構成設定	1 KB
🔿 ネットワーク	setup.inx	2020/10/26 14:27	INX ファイル	227 KB

4. セットアップ画面が表示されますので、[次へ]をクリックします。



5. 以下の画面が表示されたら、[OK]をクリックします。



6. 管理 VM を再起動します。

以上で、エクスプレス通報サービス(MG)のインストールは完了です。

(7) エクスプレス通報サービス(MG)の設定

エクスプレス通報サービス(MG)に受信情報ファイルを登録します。

1. 以下の Web ページから iLO 受信情報ファイル(MGMTB.zip)をダウンロードします。

https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010100096

- 2. 手順 1 でダウンロードしたファイルと、管理 VM 用受信情報ファイル(AlertReport.MTB)を管理 VM 上にコピーし、zip ファイルは解凍します。
- 3. 管理 VM で Web ブラウザを起動した後、ESMPRO/ServerManager に接続し、ログインします。
 - ESMPRO Ver.7 の場合

URL: http:// 管理VMのホスト名(FQDN名):21120/esmpro (本書では http://nec-mvm.vsan.local:21120/esmpro)

	アラートピューア ヘルプ
ESMPRO	
	hcsadmin
A Party of the second	•••••
	ログイン

● ESMPRO Ver.6 の場合

URL: http:// 管理VMのホスト名(FQDN名):21120/esmpro (本書ではhttp://nec-mvm.vsan.local:21120/esmpro)

PO-Ka-7 1 NUJ ESMPRO6 Manager Ver.	
ユーザ名 hcsadmin パスワード ・・・・・・	

Copyright (C) 2004–2020 NEC Corporation. All Rights Reserved.

4.Ver.7の場合、画面右上の[クラシックモード]をクリックし、クラシックモードの画面を開きます。

PRO	ESMPRO/ServerManagerについて へし: クラシックモード hcsa
■ コンポーネント状態	▲ アラート状態
コンボーネントが登録されていません。	未読のアラートはありません。

5.画面右上の[環境設定]をクリックします。

ユーザ名: hcsadmin [権限:アドミニストレータ]
ExpEther アラートビューア ツール 環境設定 ESMPRO/ServerManagerについう
こことで L RAIDシステム管理モード:アドバン
1
🖌 [登録数 : 0件] Page
■ 情報 <u>名前</u> ▲ <u>マネージメント</u> コントローラ管理機能 <u>アアドレス</u> システム管理機能 ExpressUpdate機能 RAIDシステム管理機能 P7
削除

6.「環境設定」画面が表示されますので、[エクスプレス通報サービス(MG)]タブをクリックします。

ESMPRO6		ユーザ名: hosadmin [村
Manager Ver.		ExpEther アラートビューア ツール 環境設定 ESMPF
グループ 〜	環境設定	[RADV]
🔶 🎁 root	ユーザアカウント アクセス制御 ネットワーク オブション エクスブレス道報	<u>ナービス(MG)</u> 動登録設定
	ユーザ デルクトリサービス	
	[登録数:1件] <u>ユーザの追加</u>	
	<u>ユーザ名 推成 U2イン数</u> hcsadmin アドミニストレータ 1	·····································

7. [受信情報の設定]タブをクリックし、[読み込み状況]配下の[参照]をクリックします。

ESMPRO6	ユーザ名: hosadmin [権限:アドミニストレータ] 🗗	アウ
Manager Ver.	ExpEther アラートビューア ツール 環境設定 ESMFRO/ServerManagerIこついて	\sim
グループ >	素焼設定 [RADシステム管理モード:アドバンスト	÷÷
🔆 📑 root	ユーザアガウント アクセス制御 ネットワーク オブション エクスプレス連報サービス(MG) 自動登録設定	
	などまたが 現在全球されている受信情報を表示します。 削削にいる党信情報がある場合は、遊訳のチェックを入れた地に削除ボタンをクリックしてください。	
	選択 装置名 詳細情報 パージョン ^	
	~	
	削除 読み込み状況	
	受信情報の追加を打います。読み込みボタンをプリックし、受信情報アァイル(mtb)の読み込みを実施してください。 その後、読み込まれたファイルの中から登録アァイルを選択人、登録をプリックしてください。	
	選択 装置名 詳細情報 パージョン ☆	

8. ファイルの選択画面が表示されますので、iLO 用の受信情報ファイル「ilo-iml_jp.mtb」を選択し、 [開く]をクリックします。

 新しいフォルダー 						· 🔲
· ダウンロード ^	名前	更新日時	種類	サイズ		
デスクトップ	Dinc_jpanto	2014/04/04 22:06	MTB ファイル	26 KB		
ドキュメント	ilo-iml_jp.mtb	2023/04/24 17:37	MTB ファイル	136 KB		
ドクチャ	sigmablade_em_3_3_0.mtb	2011/03/18 14:12	MTB ファイル	99 KB		
1 VF7	📄 urucimjp.mtb	2018/02/06 10:57	MTB ファイル	27 KB	1	
57-3247						
×						

9. [読み込み状況]配下に、読み込んだ受信情報ファイルが表示されますので、チェックを入れて[登録] をクリックします。

ESMODO		ユーザ	名: hcsadmin [権限:アドミニストレータ] _ 閉じる_
ESMPRO		ExpEther ツール 環境	設定 ESMPRO/ServerManagerについて ヘルブ
グループ 🗸	環境設定		[RAIDシステム管理モード:アドバンストモード]
🔶 🎏 root	ユーザアカウント アクセス制御 ネットワーク オブション エク エクスプレス連報サービス(MG) 交信情報の設定	マスプレス通報サービス(MG) 自動登録設定	î
	登録状況 現在登録されている受信情報を表示します。 削除したい受信情報がある場合は、選択のチェックを入 選択 装置名	へれた後に削除ボタンをクリックしてください。 『詳細情報	バージョン
		W/108	*
	読み込み状況 受信律報の追加状況、ます。読み込みポタッをクリック そのじたろかより、たつアイルの中から登録ファイルを 資源 資源 資源 こ こ こ こ こ こ こ	ス、受信情報ファイル(mtb)の読み込みを実施してくださ 選択し、登録をグリックしてください。 詳細情報 LO ML	€∪.₀ <u>ກັ∹ະງລາງ</u> 2000
		参² 登録	*

10. [登録状況]配下に登録した受信情報ファイルが表示されます。

ESMODO			ユーサ名: hosadmin し 稚眼:アドミニスト	レータ」 閉じる
ESIMPRO		ExpEther ツール	環境設定 ESMPRO/ServerManager	こついて ヘルブ
グループ・	環境設定		[RAIDシステム管理モード:フ	アドバンストモード]
\land 🗾 root	ユーザアカウント アクセス制御 ネットワーク オプション エク	フスブレス通報サービス(MG) 自動登録設定		
	エクスプレス通報サービス(MG) 受信情報の設定			
	登録状況			.
	現在登録されている受信情報を表示します。			
	削除したい受信情報のめる場合は、選択のチェックを	入れた後に削除不多ンをクリックしてくたさい。 デビットキャラ		
	通び、装置石	###1##@	200	
		LOIME	2.0.0	
			*	
		削除		
				J
	読み込み状況			.
	受信情報の追加を行います。読み込みボタノをクリック	し、受信情報ファイル(mtb)の読み込みを実施し	てください。	
	その後、読み込まれたファイルの中から登録ファイルる	5箇択し、登録をクリックしてくたさい。 		
	選択 装直名	===###1##R	- N-9a7 -	
			*	
		参照 登録		
				J -

11. 管理 VM 用の受信情報ファイル「AlertReport.MTB」に対しても同様に手順 7 から手順 10 の手順 を実施してください。

削除したい受信権	いる受信情報を表示します。 「報がある場合は、選択のチェックを」	入れた後に削除ボタンをクリックしてください。		
選択	装置名	詳細情報	バージョン	^
	NEC HCS	NEC HCS SNMP Trap	1.0.3	
				-
		削除		
読み込み状	況			
受信情報の追加	が行います、読み込みボタンをクリック	ー ファー受信情報ファイル(mth)の読み込みを実施	観ってください。	
その後、読み込ま	れたファイルの中から登録ファイルを	選択し、登録をクリックしてください。	50 C (/CCV-0	
	装置名	詳細情報	バージョン	-
選択				

(8) ESMPRO/SMの設定

ESMPRO/ServerManagerにコンポーネントの登録を行います。

(8)-1環境設定

- 1. Ver.7 の場合は(7)の手順4を実施してクラシックモードを開いた状態にします。
- 2. 画面右上の[環境設定]をクリックします。

2-1	「名: hesadmin [権限:アドミニストレータ]
ExpEther アラートビューア ツール	<u>環境設定 </u> ESMPRO/ServerManagerについう
	 [RAIDシステム管理モード:アドバン
	Pae
■ 情報 名前 ▲ マネージメント コントローラ管理機能 アアドレス システム管理機能 Expres	ssUpdate機能 RAIDシステム管理機能 IP7
削除	

3. [ネットワーク]タブをクリックし、画面下部の[編集]をクリックします。

環境設定	[RAIDシステム管理モード:アドバンストモ
ユーザアカウント アクセス制御 ネットワーク オブション エクスプル	レス通報サービス(MG) 自動登録設定
項目名	設定値
SNMP/ICMP通信	
パケット再送回数	3 🛛
無応答検出タイマ値 1	4 秒
無応答検出タイマ値 2	4 秒
無応答検出タイマ値 3	4 秒
無応答検出タイマ値 4	4 秒
リモートコンソール/リモートドライブとの通信	
無応答検出タイマ値	60 秒
BMCとの通信	
IPMI 無応答検出タイマ値	5秒
コマンド送信リトライ回数	5 🛛
送信元ポート	47117
自動選択時に優先するアクセス方式	Redfish
Redfish 無応答検出タイマ値	20 秒
自己署名証明	許容しない
ダイレクト接続設定	
使用ボート番号	シリアルポート 1
WS-Man通信 / ESXi	
自己署名証明	許容しない
iLOとの通信	
無応答検出タイマ値	20秒
コマンド送信リトライ回数	0 🛛
自動登録時の通信プロトコル	HTTPS
自己署名証明	許容しない
	編集

4. 「自己署名証明」の[許容する]にチェックを入れ、[適用]をクリックします。

環境	設定	[RAIDシステム管理モード:アドバンストモー
:	ユーザアカウント アクセス制御 ネットワーク オブショ	ン エクスプレス道報サービス(MG) 自動登録設定
	項目名	設定値
	SNMP/ICMP通信	
	パケット再送回数	3 🗸 🗆
	無応答検出タイマ値 1 (1-65535 秒) <mark>[必須]</mark>	4 秒
	無応答検出タイマ値 2(1-65535秒) <mark>[必須]</mark>	4 秒
	無応答検出タイマ値 3(1-65535 秒) <mark>[必須]</mark>	4 秒
		4 秒
	リモートコンソール/リモートドライブとの通信	
	無応答検出タイマ値(20 - 1800 秒) <mark>[必須]</mark>	60 秒
	BMCとの通信	
	IPMI 無応答検出タイマ値(1 - 15 秒) <mark>【必須】</mark>	5 秒
	コマンド送信リトライ回数(0 - 10 回) <mark>[必須]</mark>	5 🛛
	送信元ボート(1025 – 65535) <mark>[必須]</mark>	47117
	自動選択時に優先するアクセス方式 <mark>「必須]</mark>	Redfish O IPMI
	Redfish 無応答検出タイマ値(1 – 30 秒) <mark>[必須]</mark>	20 秒
	自己署名証明	○ 許容する ● 許容しない
	ダイレクト接続設定	
	使用ボート番号	シリアルボート1 🗸
	WS-Man通信 / ESXi	
	自己署名証明	○ 許容する ◉ 許容しない
	iLOとの通信	
	無応答検出タイマ値(1 - 30 秒) <mark>【必須】</mark>	20 秒
	コマンド送信リトライ回数(0 - 10 回) <mark>【必須】</mark>	
	自動登録時の通信プロトコル	
	自己署名証明	●許容する)許容しない
		適用キャンセルレテノオルト設定

5. 以下のダイアログが表示されますので、[OK]をクリックします。

Ver.7の場合

nec-mvm.vsan.local:21112

適用してもよろしいですか?



Ver.6の場合

適用してもよろしいですか ?

6.「自己署名証明」が「許容する」になっていることを確認します。

Ver.7 の場合は画面右上の[閉じる]をクリックし、クラシックモードの画面を閉じてください。

		ユーザ名: hosadmin [権限:アドミニストレータ] 関
ESMPRO		ExpEther ツール 環境設定 ESMPRO/ServerManagerについて へ
	環境設定	「RAIDシステム管理モード:アドバンストモー
グループ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
🚸 🚺 root	ユーザアガウント アクセス制御 ネットワーク オブショ	ン エクスプレス通報サービス(MG) 自動登録設定
	項目名	設定値
	SNMP/ICMP通信	
	パケット再送回数	3 🛛
	無応答検出タイマ値 1	4 秒
	無応答検出タイマ値 2	4 秒
	無応答検出タイマ値 3	4 秒
	無応答検出タイマ値 4	4 秒
	リモートコンソール/リモートドライブとの通信	
	無応答検出タイマ値	60 秒
	BMCとの通信	
	IPMI 無応答検出タイマ値	5秒
	コマンド送信リトライ回数	5 🖸
	送信元ポート	47117
	自動選択時に優先するアクセス方式	Redfish
	Redfish 無応答検出タイマ値	20 秒
	自己署名証明	許容しない
	ダイレクト接続設定	
	使用ポート番号	シリアルボート 1
	WS-Man通信 / ESXi	
	自己署名証明	許容しない
	iLOとの通信	
	無応答検出タイマ値	20 秒
	コマンド送信リトライ回数	0 🛛
	自動登録時の通信プロトコル	HTTPS
	自己署名証明	許容する
		編集

(8)-2 iLOコンポーネントの登録

ESMPRO/ServerManagerに管理ノード、クラスタノードのiLOコンポーネントを登録します。 ESMPRO/ServerManagerのバージョンによって手順が異なりますので、ご使用のバージョンに応じて 参照してください。

- ESMPRO Ver.7の場合
- 1. 画面上部の[登録]をクリックします。

ESMPRO



2. [自動登録]をクリックします。

ESMPRO

🚯 ダッシュボード 📲 登録 📾 装置 🛕 アラートビューア

自動登録	手動登録

 自動登録画面の「検索範囲」で「検索モード」が「IP アドレス範囲指定検索」になっていることを 確認し、検索する iLO の IP アドレスの開始アドレスと終了アドレスを指定します。 続けて「サーバ/ストレージ」にチェックを付け、「iLO」を[有効]にし、検索する iLO のユーザと パスワードを入力します。
 「iLO」以外の「検索」は[無効]にし、最後に[検索]をクリックします。

ESMPRO

自動登録 手動登録	
登録先グループ	root 🗢
検索範囲	
検索モード	■ IPアドレス範囲指定検索 ○ ネットワークアドレス検索
開始アドレス【必須】	172 . 16 . 0 . 7
終了アドレス【必須】	172 . 16 . 0 . 10
 サーバノストレージ 	
SNMP (ESMPRO/ServerAgent, i	Storage Mシリーズ)
検索	○ 有☆ ● 無効
WS-Man (ESMPRO/ServerAgent	Service, ESXi7. 【前)
検索	○ 有☆ ● 無効
ESXi (ESXi8)	
検索	() 有文 • 無効
RAIDシステム管理機能	
検索	○ 有文
ExpressUpdate機能	
検索	○ 有文 ○ 無効
BMC (EXPRESSSCOPEエンジン	0
検索	○ 有対 ● 無効
iLO	
検索	○ 有効○ 無効
▲ iLOの管理を行わない場合、 自動登録結果画面を参照してくた	装置によってはハードウェア監視を行えない場合があります。装置ごとの詳細につい ささい。
ユーザ名/パスワード [必須]	hcsadmin / ●●●●●●●● 追加
BMC(その他)	
検索	○ 有文 ● 無効
Intel(R) vPro(TM) Technology	
検索	() 有文
UPS	
●● ネットワーク機器	
● その他コンピュータ機器	0 2 2

19

4. 検索が開始され、しばらくすると以下のダイアログが表示されますので、[OK]をクリックします。

mec-mvm.vsan.local:21120

2022/02/16 16:39:52 コンポーネント名の取得/変更が完了し、自動登録に成功しました。



5. 自動登録結果が表示されますので、指定した iLO コンポーネントが登録されていることを確認し、 [装置一覧に戻る]をクリックします。

自動登録	手動登録					
				自動登録結果		
登録件数:	4件					
名前		IPアドレス	マネージメントLAN IPアドレス1	マネージメントLAN IPアドレス2	ExpressUpdate Agentのインストール	内容
Manageme	entController		172.16.0.7		ExpressUpdate 無効	コンポーネントが追加されました。
Manageme	entController0001		172.16.0.8		ExpressUpdate 無効	コンポーネントが追加されました。
Manageme	entController0002		172.16.0.9		ExpressUpdate 無効	コンポーネントが追加されました。
Manageme	entController0003		172.16.0.10		ExpressUpdate 無効	コンポーネントが追加されました。
				検査一覧に戻る 続けて登録		

6. iLO コンポーネントが表示されていることと、状態が「正常」であることを確認します。

ESMPR	0			ESMPRO/ServerN	Managerについて ヘルプ	クラシックモード
🕏 ダッシュ	ュボード 📲 登録 📾 装置 🛕 フ	マラートビューア 🕇 拡張	- 長機能 🔹 🔀 ツール 🍷 環境設	定 ▼		
装置一覧					+ グループ追加	root
最新の	つ情報に更新		✔ ●異常 ✔ ●警告	DC-OFF/POST/OS Panic	☑ ●不明 🗹 ●正常	✓●状態取得中
□ 北熊	- € 名称	今 種別		マネージメン マドレス = 地アドレス	/►LAN	
	ManagementController	ソーゼ		172.16.0.7		
	ManagementController0001	バーゼ		172.16.0.8		
	ManagementController0002	サーバ		172.16.0.9		
	ManagementController0003	ハーゼ		172.16.0.10		
状態が	「状態取得中」となっ	ている場合、	[最新の情報に更新	们をクリックし、正常	常に変わること	:を確認し

状態か「状態取停中」となっている場合、[最新の情報]とクリックし、正常に変わることを確認してください。

ESMPRO					ESMPR0/ServerN	lanagerについて ヘルプ	クラシックモード
🕏 ダッシュボ	- ド 🎝 登録 🖴 装置 🖌	▲ アラートビューア 🔸 拡張	機能 🔹 🗙 ツール 🍨 🕻	▶ 環境設定 ▼			
装置一覧						+ グループ追加	root
最新の情報	最に更新		☑ ●異常 🗹 🤇	●警告 ☑ ●DC-OF	F/POST/OS Panic	✔ ●不明 ✔ ●正常	✔ ●状態取得中
□■ 状態 🗘	名称	⇒ 種別	連携先リンク	IPアドレス	マネージメン	トLAN	
	ManagementController	サーバ			172.16.0.7		
	ManagementController0001	サーバ			172.16.0.8		
	ManagementController0002	サーバ			172.16.0.9		
	ManagementController0003	パーゼ			172.16.0.10		

- ESMPRO Ver.6の場合
- 1. 画面左メニューのグループ[root]をクリックして「グループ情報」タブを開き、「コンポーネントの追加」 左側のアイコンをクリックします。

ESMPRO6 Manager Ver.		
グループ V でoot	root グループ情報 → ■ コンボーネントー覧 → ■ グループ情報 → ● グループ情報 → ● グループ情報 → ● グループの追加 コンボーネントの追加 ● 加速ライセンス一覧	【登録数:0件】 【 【 【 登録数:0件】 マネージメント コンパローラ管理機

2. [自動登録]をクリックします。

ESMPRO6 Manager Ver.		
グループ ✓ ∲ ∰ root	root グループ情報 ゆびループ情報 ゆ <u>の コンポーネント一覧</u> ゆ <u>の アラート状態</u> ゆ <u>の アラート状態</u> ゆ <u>の アラート状態</u> ゆ <u>1 コンポーネントの追加</u> 0 <u>1 コンポーネントの追加</u> 0 <u>1 コンポーネントの追加</u> 0 <u>1 コンポーネントの追加</u> 0 <u>1 コンポーネントの追加</u> 0 <u>1 ヨンポーネントの追加</u> 0 <u>1 コンポーネントの追加</u>	

 設定画面が表示されますので、「検索範囲」で「IP アドレス範囲指定検索」になっていることを確認 し、検索する iLO の IP アドレスの開始アドレスと終了アドレスを指定します。 続けて、「iLO」で検索する iLO のユーザとパスワードを入力します。
 「iLO」以外の「検索」は[無効]にし、最後に[検索]をクリックします。

グループ情報 サーバー括操作 スケジュール	

4. 検索が開始され、しばらくすると以下のダイアログが表示されますので、[OK]をクリックします。

2021/11/08 15:00:12 コンポーネント名の取得/変更が完了し、自動登録に成功しました。



5. 指定した iLO コンポーネントが登録されていることを確認します。

ESMPRO6	_				ユーザ名: hcsadmin [権限:アドミニストレータ] ログアウ
Manager Ver.	rootとコンボークンルの追加い点が発行			ExpEther アラートビューア ツ	ール 環境設定 ESMPRO/ServerManagerについて ヘル
ループ	グループ情報				
in root	ログループ情報				
ManagementController0001	- 画 コンボーネント一覧	[登録数:4件]	レーマネージェントIAMI IPマビー	スーマネージメントIAN IPアドレー Experient	Undate Agentのインストー
ManagementController0002	ト 画 グループ情報	名前ス	1	Z2	
- ManaşementController0003	ト・(*) U* アラート状態 ト・(************************************	ManagementController	192.168.0.1	-	コンホーイントから通知されました。
	日 📃 コンボーネントの追加	ManagementController0001	192.168.0.2	-	コンボーネントが追加されまし た。
		ManagementController0002	192.168.0.3	-	コンボーネントが追加されまし た。
	-	ManagementController0003	192.168.0.4	-	コンボーネントが追加されまし た。
《参考》					
自動登録の場合	S. ESMPRO/Ser	verManager 上で	ミのコンポーオ	シトの名前「コンプ	ポーネント名」は、
シュニノ佐田ム	はあべもないほく	N+[Managerer	+Controller	来旦 1-+、11++	-
ンヘナム官理刀	快系でさない場合	i a i wanagemen	icontroller +	留ち」」こなります	0
コンポーネント	学録後に名前を変	更する場合は FS	SMPRO/Ser	verManager F <i>™</i>	コンポーネントの
[設正]-[接続設]	E] 囲面から実施て	さます。			
《关去》					
《珍方》					
ノード間のiLOa	DIPアドレスがまは	らな場合(*)や自う	動登録ができ	ない環境などの地	昜合、以下の手順で手動
ナロ佐レイバー					
を夫他してくたる	<u>さし、</u> 。				
* 白動登録の#	こう 格家新田が「	たくなると登録に思	5問がかかい=	ŧŧ	
ᆸᆀᆋᄦᅁᄻ	ᇪᇇᇄᇏᇏᇏᇄᇄ	よくららいりはそうです。	1141/0./0./0./0.	r 7	
● Ver.7の場	合				
		F 1.			
1. 画面左上(D[登録]をクリックし	<i>、</i> ます。			
ESMDE	0				
ESMPR	<u> </u>				
A 5			د. ۲		
い シッン		■ 表直 🖺 パフー [PC-		
装置一覧					
F		S			
2. 「手動登録	」タフを開き、「サ-	-バ/ストレージ」を	選択します。		
自動登録	手動登録				
+ + -/5/	ストレージ UPS ネッ	トワーク機器 その他つ	ンピュータ機器	アラート受信のみ管理	
			> www		
3. コンポーネ	ント名を入力し、				
I "BMC(E	XPRESSSCOPE	エンシン)" / "iLO	" / "BMC(そ(ル他)" / "vPro" (C	iommon)」の
「管理」で「	各段] [管理対象]	で[i 0]を選択 7	C 啓録するi	0 の[ユーザタ]ノ	<u> レパスワードは入力」 =</u>
	ᇳᄴᆙᆺᅝᄮᆂᄭᅑᅟ		- 、 <u>- エ</u> ェ バ ク 「		
続けて[IP	アドレス 1]に iLO (の IP アドレスを入	、カします。		
	- SMDRO/SonvorA	appt)////S-Map/E	SXI/iStorage		人 答理機能 この (答理) と
	SIVIE RO/ServerA	genu/wo-wan/E	SAMOUTAGE		ム自垤陂肥」の[官垤]と、
FExpressI	Jpdate 機能」の[E	xpressUpdate A	gent 経由のフ	アップデート]は未	登録を選択します。
スチンパー・	7したこ に白かりナノ				
人力が元	「したら、[追加]を?	ノリックします。			

	コンボーネント名 [必須]	ManagementContr
	別名	
	登録先グループ	¢ toor
	SNMP (ESMPRO/ServerAgent) / WS	S-Man / ESXi / iStorage
	管理	○登録 ●未登録
	RAIDシステム管理機能	
	管理	 ○ 登録 ◆ 未登録
	ExpressUpdate機能	
	ExpressUpdate Agent経由のアップ デート	○ 登録 ● 未登録
	"BMC(EXPRESSSCOPEエンジン)"/	/"LO"/"BMC(その他)"/"vPro"(Common)
	管理	 ● 登録 ○ 未登録
	▲ BMC/iLOの管理を行わない場合、 装置ごとの詳細については接続チェッ	装置によってはハードウェア監視を行えない場合があります。 ック結果画面を参照してください。
	管理対象	○ BMC ● iLO ○ BMC(その他) ○ vPro
	▲ "BMC (EXPRESSSCOPEエンジン ADE),BMC (ECOCENTER),BMC (上記以外の場合でかつiLO/VPro以外の して下さい。	^{。)} "は、EXPRESSSCOPEエンジン1/2/3/3ft/2SP/EMカード(SIGMABL メニーコアサーバ)が対象です。)マネージメントコントローラ管理の場合は"BMC(その他)"を選択
	ユーザ名パスワード「必須」	hcsadmin / •••••
	通信プロトコル	О нттр 🔹 чттн
	ボート番号 [必須]	443
	"BMC (EXPRESSSCOPEエンジン)"/	/"iLO"/"BMC(その他)"/"vPro"(LAN)
	IPアドレス1 [必須]	172 16 0 7
4. 「接網	続チェック」画面が表示	されますので、[接続チェック]をクリックします。
ch ištav		
	録 手動登録	
9 -	パイストレージ UPS ネットワーク様	景森 その他コンピュータ機器 アラート受信のみ管理
		コンポーネントをリモート管理するためには
		続けて接続チェックを実施してください
		議続チェック
5. 接続	チェックが正常に終了	し、「検出」「iLO が使用できます。」の結果が表示されることを確認したら、

	自動登録 手動登録				
	サーバ/ストレージ UPS ネットワ	ーク機器 その他コンピュータ機器	アラート受信のみ管理		
		按結	チェック結甲		
		1女初6	ノエック何未		
	管理	検出詳細			
	iLO	検出 iLO;	が使用できます。		
		装置一覧に戻	る続けて登録		
6.	追加したコンポーネントが	表示されていることと、	犬態が「正常」であるこ	とを確認します。	
	ESMPRO		ESMPF	RO/ServerManagerについて ヘルプ・	クラシックモード
	🕒 ダッシュボード 🎝 登録 🛋 装置 🛕	アラートビューア 🕇 拡張機能 🔹 🔀 ツ	-ル ▼ 💠 環境設定 ▼	-	
	装置一覧			+ グループ追加	root
		_			
	最新の情報に更新	✓ ● \$	席 🗹 ●警告 🔽 ●DC-OFF/POST/0	DS Panic 🔽 ●不明 🗹 ●正常	⊻ ●状態取得中
	↓ 状態 ◆ 名称 〇 ● ManagementController	● 理別 ● 連携先 サーバ	リンク € IPアドレス € IP 11	アドレス	
				て 一 一 一 一 一 一 一 一	+
	状態かり状態取得中」とな 確認してください。	っている場合、「最新の	育報Ⅰ〜史新]をクリックし	、止吊に変わること	2
	ESMPRO		ESMF	RO/ServerManagerについて ヘルプ	クラシックモード
	🔮 ダッシュボード 🚦 登録 📾 装置 🛕	アラートビューア 🕇 拡張機能 🔹 🎇 🛛	ール 🔹 🏟 環境設定 💌		
	装置一覧			+ グループ追加	root
	最新の情報に更新	2 •	【常 🗹 ●警告 🔽 ●DC-OFF/POST/	'OS Panic 🔽 ●不明 🔽 ●正常	✓●状態取得中
				マネージメントLAN	
	 → 状態 → 名称 → ManagementController 	■ 握別 ■ 連携→ サーバ	リング ♥ IPアトレス ♥ I	172.16.0.7	
•	\/er 6の提合				
1	いいの物口	ゲルプタ/raat\た _` 翌+	リた牛能で「つい++ゥ	いんの追加して動感	\$纪1
١.		ノル―ノロ(1001)を選が しカ画面を開きます。	しに水感にコノホーイ	シドリ迫加引力到分	「水」

ESMPRO Manager Ver.	
グループ ◆ 🎼 root	▼ root グループ情報
	■ コンボーネント一覧 ■ <u>グループ情報</u> ■ <u>の</u> 図 フラートば能
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
	□ 12100000000000000000000000000000000000

2. コンポーネント名を入力し、

「"BMC(EXPRESSSCOPE エンジン)" / "iLO" / "BMC(その他)" / "vPro" (Common)」の 「管理対象」で iLO を選択して、登録する iLO の[ユーザ名]と[パスワード]を入力します。 続けて[IP アドレス 1]に iLO の IP アドレスを入力します。

「SNMP(ESMPRO/ServerAgent)/WS-Man」、「RAID システム管理機能」の[管理]と、 「ExpressUpdate 機能」の[ExpressUpdate Agent 経由のアップデート]は未登録を選択します。 入力が完了したら、[追加]をクリックします。

現日名	設定値	
コンポーネント名 <mark>「必須」</mark>	ManagementController0001	
別名		
所属グループ	root 🗸	
接続形態	● LAN ○ ダイレクト ○ モデム	
NMP (ESMPRO/ServerAgent) / WS-Man		
管理	○ 登録	
AIDシステム管理機能		
管理	○ 登録 ③ 未登録	
xpressUpdate機能		
ExpressUpdate Agent経由のアップデート	○ 登録 ③ 未登録	
BMC(EXPRESSSCOPEエンジン)" / "iLO" /	"BMC(その他)"7 vPro (Common)	
管理	. ● 登録 ○ 未登録	
▲ BMC/ iLOの管理を行わない場合、装置によって チェック結果画面を参照してください。	[はハードウェア監視を行えない場合があります。装置ごとの詳細については接続	
管理対象	○ BMC ● iLO () BMC(その他) ○ vPro	
(計 "BMC(EXPRESSSCOPEエンジン)"は、EXPRES CENTER)、BMC(メニーコアサーバ)が対象です。 上記以外の場合でかつiLO/vPro以外のマネージ	SSSCOPEエンジン <mark>1/2/3/3tt/</mark> 2SP/3SP,EMカード(SIGMABLADE), BMC(ECO ジメントコントローラ管理の場合は"BMC(その他) <i>"を</i> 選択して下さい。	
ユーザ名 <mark>[必須]</mark>	hcsadmin	
パスワード <mark>[必須]</mark>		
バスワード <mark>【必須】</mark> 通信プロトコル		
パスワード <mark>[必須]</mark> 通信プロトコル ポート番号 <mark>[必須]</mark>		
パスワード <mark>[必須]</mark> 通信プロトコル ポート番号 <mark>[必須]</mark> [BMC(EXPRESSSCOPEエンジン) ["] / "iLO" /	OHTTP ● HTTPS 443 "BMC(その他)" / "vPro" (LAN)	
パスワード <mark>[必須]</mark> 通信プロトコル ポート番号 <mark>[必須] BMC(EXPRESSSCOPEエンジン)"/"iLO"/</mark> IPアドレス1 <mark>[必須]</mark>	OHTTP ● HTTPS 443 *BMC(その他)* / *vPro* (LAN) 172 . 16 . 0 . 8	

追加されたコンポーネント名をクリックします。 3. [登録数:1件] Page[1] ← マネージメントLAN ■情報 <u>ージメント</u> <u>システム管理機能 ExpressUpdate機能 RAIDシス</u> 名前 🔺 까마 **P7ドレス** 🐵 📃 ManagementController0001 登録<無効> 未登録 未登録 未登録 172.16.0.8 Γ 削除

4. 「設定」タブの「接続設定」画面が開きます。

「接続チェックが行われていないためコマンドを実行できませんでした(未接続)」と表示されていることを確認し、画面下部の[接続チェック]をクリックして接続チェックを実行します。

oot > ManagementController0001 > 接続	設定	[RAIDシステム管理モード:アドバンスト
設定		
🔁 サーバ設定		
🗕 💕 接続設定	■ 接続チェックが ³ ■	行われていないためコマンド実行できませんでした。 ■ (未接続) ■
	項目名	設定値
	コンポーネント名	ManagementController0001
	別名	ManagementController0001
	所属グループ	root
	接続形態	LAN
	共通設定	
	OS IPアドレス	
	SNMP (ESMPRO/ServerAgent) / WS-Man	
	管理	未登録
	RAIDシステム管理機能	
3	管理	未登録
	ExpressUpdate機能	
	ExpressUpdate Agent経由のアップデート	未登録
	マネージメントコントローラ経由のアップデート	未登録
	"BMC(EXPRESSSCOPEエンジン)"/"iLO".	/ "BMC(その他)" / "vPro" (Common)
	管理	登録〈無効〉
	■ "BMC(EXPRESSSCOPEエンジン)"は、EXPR CENTER), BMC(メニーコアサーバ)が対象です	ESSSCOPEエンジン1/2/3/3ft/2SP/3SP,EM力ード(SIGMABLADE), BMC(ECO 。
	管理対象	iLO
	ユーザ名	admin
	バスワード	*****
	通信プロトコル	HTTPS
	ポート番号	443
	"BMC(EXPRESSSCOPEエンジン)" / "iLO" ,	/ "BMC(その他)" / "vPro" (LAN)
	IPアドレス1	172.16.0.8
	マネージメントコントローラ管理機能(モデム)	
	電話番号	
		編集 接続チェック

5. 接続チェックが正常に終了し、「検出」「iLO が使用できます。」の結果が表示されることを確認したら、 グループ名(root)をクリックします。

接続チェック実行結果
移出 検出

root グループ情報 サーバー括操作 :	スケジュール			[RAID)	マテム管理モード : アド	バンストモード
 □ ブループ情報 □ ブルーズ(情報) □ グルーブ(情報) □ グルーブの追加 □ グルーブの追加 □ コンボーネントの追加 □ □ エンボーネントの追加 	 【登録数:1件】 【	マネージメント コントローラ管理機能 登録(有効)	マネージメントLAI <u>デアドレス</u> 172.1608	¹ <u>システム管理機能</u> 未登録 削除	E <u>ExpressUpdate敬</u> 備 未登録	Page [1] そ <mark>AIDシステ</mark> 未登録
以上で iLO コンポーネントの手動登録は完了です。 手動登録する iLO コンポーネントが複数ある場合は、再度本手順を実施してください。						

(8)-3「アラート受信のみ管理」コンポーネントの追加

「アラート受信のみ管理」コンポーネントに監視対象とするvCenter Serverを追加します。

ESMPRO/ServerManagerのバージョンによって手順が異なりますので、ご使用のバージョンに応じて参照してください。

- ESMPRO Ver.7の場合
- 1. 画面上部の[登録]をクリックします。



自動登録	手動登録					
サーバル	ストレージ	UPS	ネットワーク機器	その他コンピュータ機器	アラート受信のみ管理	

- コンポーネント名と vCenter Server の IP アドレスを入力し、[追加]をクリックします。 (本書では vSAN_HDD)
 - ※ コンポーネント名は他のコンポーネントの名前と重ならない名前を設定してください。 空白文字を含む名前は入力できません。大文字と小文字は区別されます。

自動登録 手	動登録			
サーバ/スト	レージ UPS	ネットワーク機器	その他コンピュータ機器	アラート受信のみ管理
コンポー	-ネント名 [必須]	vSAN_HDD		
	別名			
	登録先グループ	root	\$	
I	Pアドレス <mark>[必須]</mark>	172 . 16	. 0 . 62	
		追加		

追加が完了すると、画面下部に「アラート受信のみ管理の登録に成功しました。」と表示されます。



4. 画面上部の[装置]をクリックし、追加したコンポーネントが表示されていることを確認します。

ESMPRO © ダッシュボード 🗗 登録 🖴 装置 🛆 アラートビューア 🕇 拡張機能 🔹 🌺 ツール 🔹 🌣 環境設定 🔹						
装置	雪一覧		te teri ni Urridenistikanisti dala			
	最新の情	報(こ更新				☑ ●異常 🗹 ●警告 🗹
	状態	◆ 名称	◆ 種別	⇒ 連携先リンク	♦ IPアドレス	マネージメントLAN
	•	ManagementController	サーバ			172.16.0.7
	•	ManagementController0001	サーバ			172.16.0.8
	•	ManagementController0002	サーバ			172.16.0.9
		ManagementController0003	サーバ			172.16.0.10
	•	VSAN_HDD	アラート受信のみ		172.16.0.62	

● ESMPRO Ver.6の場合

1. (8)-2 項の手順1の操作を実施した後、「手動登録」左のアイコンをクリックします。

ESMPRO6					
グループ ~ ② 🇊 root	root > コンポーネントの追加 > 自動登録 グループ情報				
AnasementController AnasementController AnasementController0001 AnasementController0002 AnasementController0003		[登録数 : 4件] 名前 ManagementController ManagementController0001			
		ManagementController0002 ManagementController0003			

2.「アラート受信のみ管理」をクリックします。

ESMPRO6 Manager Ver.		
グループ v	root > コンボーネントの追加 > 自動登録 グループ情報	
ManagementController		[登録数:4件] 名前 ManagementController ManagementController0001 ManagementController0002 ManagementController0003

- 3. 設定画面が表示されますので、コンポーネント名と vCenter Server の IP アドレスを入力し、[追加] をクリックします。(本書では vSAN_HDD)
 - ※ コンポーネント名は他のコンポーネントの名前と重ならない名前を設定してください。 空白文字を含む名前は入力できません。大文字と小文字は区別されます。

root > コンボーネントの追加 > 手動登録 > アラート受信のみ管: グループ情報	壆	【RADシステム管理モード:アドバンストモート
	項目名 コンボーネンナ名 [必須] 別名 所属グルーブ	設定値 VSAN_HDD
	共通設定 OS IPアドレス <mark>[必須]</mark>	192] [168] [0] [52] 通知

4. 追加したコンポーネントが表示されていることを確認します。

ESMPRO6						ユーザ名:hc	sadmin L 檣段:アドミニストレータ
Manager Ver.					ExpEther アラートピ	ューア ツール 環境設定	ESMPRO/ServerManagerlCC
An	root						【 RAIDシステム管理モード : アド
V Dir root	グループ情報 サーバー括操作	スケジュール					
- 🌝 📃 ManagementController	「ジャープ情報	[25:45.84 . c./41]					
- 🌝 📃 ManagementController0001	🗎 コンボーネント一覧		マネージャル マネージ	22151 AM			SMMPつ3 - 二ティ名
- 🌝 🚊 ManagementController0002	- 自 グループ情報	□ 情報	コントローラ管理機能 アア	システム管理機能	ExpressUpdate機能 RA	<u> Dシステム管理機能</u> <u>IP7</u>	<u>Fレス (取得用)</u>
- 🌝 📃 ManaşementController0003	- ④ 🕑 <u>アラート状態</u>	🗌 🥝 🖳 ManagementController	登録<有効> 192.168.	0.1 未登録	未登録 未登録	全绿	
L 🕑 👔 VSAN (HDD	- 📁 グループの追加	🗌 🥝 🚊 ManagementController0001	登録<有効> 192.168.0	0.2 未登録	未登録 未登録	鏈	
	日 旦 コンボーネントの追加	Section 2 ManagementController0002	登録<有効> 192.168.0	0.3 未登録	未登録 未登録	全錄	
- 旦 自動登録	🔲 🥝 🚊 ManagementController0003	登録〈有効〉 192.168.0).4 未登録	未登録 未登録	鏈		
		SAN_HDD	未登録	未登録	未登録 未登録	論 192.1	58.0.52
	- 量 <u>通知管理</u> - - - - - - - - - - - - - -			削除			
	L.						

(9) 開局作業

開局作業は、管理ノード、クラスタノード、およびクラスタノードのHDD障害通報のために「アラート受信のみ管理」コンポーネントとして登録したvCenter Serverのそれぞれに対し、対応する開局キーを利用して行います。

開局作業については、「エクスプレス通報サービス(MG)インストレーションガイド(Windows編)」の「2章 インストール」「3. 開局ツール」を参照して行います。

「エクスプレス通報サービス(MG)インストレーションガイド(Windows編)」は以下のWebページからダウ ンロードします。

https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010102124

用語集

ESMPRO/ServerManager ESMPRO/SM	Express5800シリーズに標準添付のサーバ管理ソフトウェアです。
NEC Hyper Converged System Console NEC HCS Console	NEC Hyper Converged System Console は、NEC Hyper Converged System の管理に特化し、その 効率的な運用にフォーカスした運用管理ツールです。
vCenter Server	複数のESXi、およびその上に構成された仮想マシンを統 合管理するためのVMware 社の製品です。
VMware vCenter Server Appliance vCSA	vCenter Server を実行するために最適化されたLinuxの 仮想マシンです。
VM	"Virtual Machine"の略です。仮想マシンと同じです。「仮 想マシン」の項を参照してください。
vSAN	VMware vSAN (Virtual SAN) とは、VMware 社のスト レージソフトウェアの1つで、ローカルディスクの共有ストレ ージ化やストレージのポリシーベースでの管理などを実現 します。
仮想マシン	ノード (仮想マシンサーバ) 上に仮想的に実現されたマ シンを指します。
仮想マシンサーバ	ノードの別称です。仮想マシンを実現するためのサーバを 指します。一般的にはハイパーバイザや仮想化ホストと 呼ばれることが多いです。
管理ノード	クラスタノードを管理するための、vCSAと管理VMを動作 させるためのサーバです。
クラスタノード	vSANクラスタを構成するサーバ群です。
管理 VM	管理ノード上で動作する、Windows Server 2016の仮想 マシンです。NEC HCS Console がインストールされてい ます。
管理対象マシン	NEC HCS Console で管理対象とするマシンです。
マシン	NEC HCS Console で管理できるノード(仮想マシンサー バ) / 仮想マシンの総称です。

文書番号:NHS-E-259-012

NEC Hyper Converged System for VMware vSAN エクスプレス通報サービス導入手順書

2023年 11月 第1.2版

© NEC Corporation 2022 - 2023

本書内の記載内容および図を作成者からの許可なしに、その全体または一部について 改変・複製することを禁じます。

その他、本書の免責事項は「免責事項」の項を参照